

令和8年度 幌延町における電源三法交付金の使い道

①電源立地地域対策交付金

2億598万6千円

- 幌延町国民健康保険診療所運営費 …………… 1億1,000万0千円
- 幌延町保健センター運営費 …………… 500万0千円
- 幌延町認定こども園・問寒別へき地保育所運営費 …………… 5,000万0千円
- 北留萌消防組合幌延支署運営費 …………… 4,098万6千円

※国・道から交付される電源立地地域対策交付金を上記運営の実施財源とすることにより、節約できた一般財源の一部を、ふるさと創生基金へ積み立てしています。

また、この積み立てた基金を原資とし、町単独の福祉事業や産業振興施策を実施することで、福祉サービスの充実や地域の活性化を図っています。

②広報・調査等交付金

1,260万0千円

- エネルギー関連施設見学会など …………… 524万0千円
- 深地層の研究等広報事業 …………… 617万4千円
- 資料収集業務など …………… 118万6千円

※原子力発電と深地層研究施設に関する知識の普及に関する調査、研修のほか連絡調整に関する事業に広報・調査等交付金を充当しています。

お問い合わせ先:総務企画課 企画振興係 電話:5-1114 告知端末機:5-8814

地域おこし協力隊

通信

VOL.123

トナカイ飼育員 矢野 希実隊員



2月末にトナカイ飼育員として、地域おこし協力隊に着任しました矢野と申します！

大阪から幌延町に来て2カ月が経ちましたが、いまだに道路に現れるシカやキツネに驚かされる毎日です。自然の豊かさを日々感じながら楽しく過ごしています。

現在は飼育員の先輩である成田隊員に教わりながら、牧場での作業に励んでいます。トナカイたちは袋角が生え始め、どんな形の角に成長していくのか今から

わくわくしています。

4月からは放牧もスタートし、広い草地でのびのびと青草を食べる姿が見られるようになりました。そんなトナカイたちに、ぜひ会いに来てください。お待ちしております！

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



↑袋角、ぐんぐん成長中！



↑放牧地でおおあくび☆